



活動報告の様子

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。お盆も過ぎましたが、まだまだ暑い日が続きますね。皆さまも熱中症などには十分気をつけてお過ごしください。

私の方は、先日、役場内にて月次で開催されている、課長会にて活動報告をしました。内容としては、これまで数多くの事業を実施してきたことの紹介と、それらに取り組む上で得られた気づきを共有させていただきました。

それは、「魅力の接続」が大事であるということです。もう少し説明しますと、個別の事業をやることももちろん大事ですが、それらをつなぎ合わせ、一連の体験として届けることで、より南越前町の魅力が伝わると考えています。

というのも、私自身、着任当初は「南越前町は魅力いっぱいあるし、いろんなところでPRすれば、人がすぐに沢山くるようになるやろ！」という甘い考えでいたのですが…Instagramへのストーリー投稿、移住フェアへの出展、ふるさと回帰支援センターでのイベント開催など、情報発信を進めても、思うように人が町に来てくれませんでした。

そんな中で、転機が訪れました。先月号でもご紹介した M さんがアメリカから林業体験に来てくれたことが、大きなヒントになりました。

1週間という短い期間で、林業体験をはじめ、バイオマス発電所の見学、地域の皆さまとの交流、ワークショップへの参加など、複数の体験がつながったことで、「まち全体を知る経験」になりました。そのことが高い満足度につながったことが見えて来たのです。

それぞれの要素を接続し、有機的に見せられたことで、単体の体験ではなく、南越前町全体の魅力として、伝えることの重要性を改めて認識する機会となりました。

そして、南越前町にはすでにたくさんの魅力があります。これらを接続することで、南越前町だけの唯一無二の価値を生み出せると確信しています。

任期も残り8か月ですが、引き続き頑張っていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします！



MINAMIECHIZENCHO_IJYU
Instagram



こんにちは、地域おこし協力隊の牧野です。近年の異常な暑さに心が折れそうですが、皆さんはお元気でしょうか。

先日、河野川清流保存会の河川清掃に参加しました。胸まである防水の長靴「胴長」を着て膝下くらいの水位の川に入り、釣り人の邪魔になる木を伐採する作業のお手伝いをしました。

胴長の中はとても暑く、途中でバテてしまうほどでしたが、保存会の方々と一緒に汗を流しながら川を守る活動に参加でき、とても良い経験になりました。作業後には、保存会の皆さんとバーベキューを囲みながら交流の時間もいただき、地域の温かさを改めて感じました。

南越前町に来て半年が経ちました。町の中で突然お声がけしても、皆さん嫌な顔ひとつせず話をしてくださり、本当に優しい方ばかりだと感じています。

こうした人のつながりが自然に生まれる町だからこそ、その魅力を実感してもらえるような交流の機会をつくれませんか、現在模索しているところです。無理のない形で、地域の暮らしを知ってもらえる場を考えていきたいと思っています。

最後に、豆知識をひとつ。先月「スペース泥棒」という話をしましたが、実はこのスペース泥棒は“家賃を払わない居候”だという考え方があります。

家には固定資産税や火災保険などの支払いがありますが、これを1畳分に換算すると、その空間には年間数千円を「いつか使うかもしれないモノ」に払い続けていることになります。家の中のスペース泥棒、皆さんの家にもいませんか。



河川清掃の様子